

課題8 暗号文を作成するプログラム

ファイル名 (xxP21xxx_kadai8_angou.java)

適当な文字列を入力して、暗号化するプログラムである。暗号キーは2桁とし、暗号文は奇数番目と偶数番目の文字位置を、暗号キーの値だけ交互にずらして作成する。その際、暗号キーの十の位は減算、一の位は加算をすること。使用する文字の種類は「!」(0x21)から「z」(0x7A)までの90個とする。また「z」を越えたら「!」に戻ることにする。

(例) 暗号キーが「16」のとき

元の文字列		暗号文字列
b u n k y o !	→	a ! m q x u z
-1 +6 -1 +6 -1 +6 -1		

例1

```
文字列を入れてください-->bunkyo!  
暗号キーはいくつ(11~99)?-->16  
  
文字列を暗号化します  
  
暗号文字は a!mqxuz です
```

例2

```
文字列を入れてください-->*Good-Bye*  
暗号キーはいくつ(11~99)?-->25  
  
文字列を暗号化します  
  
暗号文字は (Lmtb2@$c/ です
```

◆暗号は以下の3つを作成すること

	元の文字列 (半角)	暗号キー
①	bunkyo!	1 6
②	*Good-Bye*	2 5
③	オリジナル文字列	(好きな値でよい)

(課題8その2 → できる人は続けてやってください)

暗号文字列を、解読(復号化)するプログラム

例1

```
暗号文を入れてください-->a!mqxuz  
暗号キーはいくつ(11~99)?-->16  
  
暗号文を解読します  
  
元の文字は bunkyo! です
```

例2

```
暗号文を入れてください-->(Lmtb2@$c/  
暗号キーはいくつ(11~99)?-->25  
  
暗号文を解読します  
  
元の文字は *Good-Bye* です
```

(課題の提出方法)

実行結果の画面内容を次のように、テキストファイルへコピーして提出せよ。
提出物はメールに添付して送信すること。

(添付するファイル)

- ①課題8のプログラム (xxP21xxx_kadai8_angou.java)
- ②下記のテキストファイル (xxP21xxx_kadai8_gamen.txt)

(テキストファイルの内容)

課題8の結果

文字列を入れて下さい --> bunkyo!
暗号キーはいくつ(11~99)? -->16

文字列を暗号化します

暗号文字は a!mqxuz です

⋮

(暗号を3つ作成すること)

- ①bunkyo!
- ②*Good-Bye*
- ③オリジナル文字列

「課題8その2」までやった人は添付ファイルを追加してください

※ 提出物が明らかなコピーの場合は、両者とも採点の対象としない